

応募したい求人票!!

ハローワーク矢板への求人をお申込みいただき、ありがとうございます。
求人をお申込みいただく、あるいはお申込みいただいた後にご理解いただきたいことをまとめましたので、ご一読いただき、ぜひ、求人申込み内容に反映していただきますようお願いいたします。

「人材確保」「求人申込み」にあたりご認識いただきたいこと

1. 人材不足は「慢性的」なもの

国立社会保障・人口問題研究所によれば、「生産年齢人口については、東京都を除く46道府県において、今後一貫して減少する」とされています。人材確保はますます難しくなることが想定されます。

2. キーワードは『違い』

人材不足の状況下においては、同業他社より低い求人条件の求人や、同業他社との差別化が図られていない求人には、残念ながら、応募者が集まりにくい傾向にあります。

他社との「違い」を意識していただくことがポイントです。

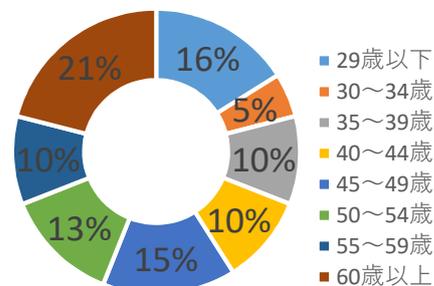
3. 『伝える』求人票にする

求人条件が良い求人票であっても、求職者に伝わらなければ、応募には至りません。

言葉を選び、表現を工夫し、貴社の魅力を「伝える」ことを意識して求人票を「創り上げる」ことが大切です。

4. 多様な人材の活用

業務の内容に合わせて、就業意欲の高いシニア層や、短時間就業（子育て中の方等）を希望する方の活用をぜひご検討ください。



ハローワーク矢板における
新規求職申込者の年齢別割合
(令和7年1月)

「応募したい求人票」にするための5つのPoint！

1. 求人票の記載内容に関すること

①求人票で一番みられている項目は？

視線の動きを記録する「アイトラッキング」による実験の結果、求人票のなかで、**求職者から最も見られている項目は「仕事内容」欄**であることがわかっています。

「仕事内容」欄を詳しく、具体的に！

記載していただくことで、求職者の疑問やとまどいを軽減できるばかりでなく、自身の働く姿をイメージでき、応募する敷居が低くなります。

また、正確かつ詳細に記入いただくことは、貴社に従業員として定着されることの第一歩と言えます。

求人票でみられている箇所ランキング

項目	注視時間 (秒)	割合
1 仕事内容	724.02	18.05%
2 就業時間	360.80	8.99%
3 就業場所	256.65	6.40%
4 休日等	215.90	5.38%
5 所在地	181.83	4.53%
6 事業所名	163.16	4.07%
7 職種	154.84	3.86%
8 手当	144.93	3.61%
9 雇用形態・雇用期間	105.64	2.63%

出展：労働政策研究・研修機構

「労働政策研究報告書」No.147

②求める人材像を明確にしましょう

まずは「**応募してもらいたい人材=求める人材**」を明確にすることが必要です。

例えば、今回の募集目的が「事業拡大のための増員」「新店舗のためのオープニングスタッフ」「退職による欠員補充」「次代を担う従業員の確保」のいずれかによって、「未経験者でも応募可能」「即戦力が必要」と求める人材像は変わります。各法令や公正な採用選考にも十分ご留意いただきながら、ご検討ください。

③働く姿が具体的にイメージできる記載

「仕事内容」欄は、求人票を見た求職者が、**自身が働いている姿を具体的にイメージできるよう記載**することを意識してください。「具体的な仕事内容を、専門用語ではなく、わかりやすい言葉で記載する。」「一日のスケジュールを示す。」などが効果的です。

④競合他社との「違い」をアピール

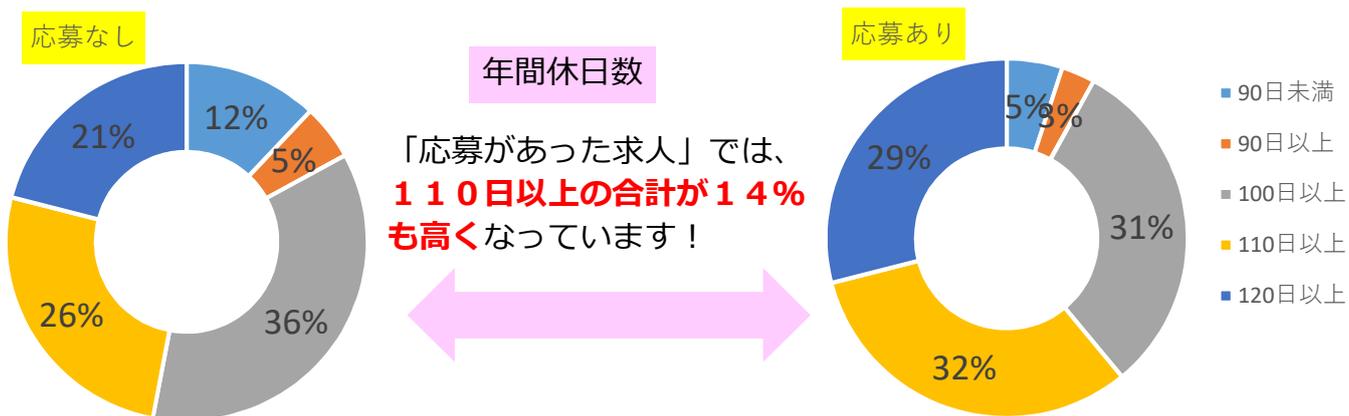
競合他社との「違い」をアピールし、求職者に「働いてみたい」と思わせることが大切です。勤務時間や給与などの労働条件のほか、業界におけるシェアや業績、将来性、福利厚生、有給休暇取得率など、自社の優位性を積極的に表現してください。

⑤「職種」欄（28文字以内）の充実

ハローワークインターネットサービスにおける求人検索結果で、**トップに表示されるのは「職種」欄**です（次頁⑥参照）。具体的に記載することはもとより、「職種+休日等（例：不動産の一般事務・完全週休2日）」「職種+アピールポイント（例：保育士・新設スタッフ募集）」等の表記も効果的です。ただし、一定のルールを設けておりますので、記載にあたっては職員とご相談ください。

3. 働きやすさや福利厚生等に関すること

働き方改革の進展・浸透に伴い、「時間外労働」「週休二日制」「残業時間」は求職者の応募意欲に大きな影響を与えるものとなっています。「休日数」が平均を下回る求人や、月平均時間外労働時間数が平均を上回る求人は、応募者が少なくなる傾向にあり、逆に、平均よりも条件がいい場合は、アピールポイントになります。また、年次有給休暇については、実際の取得実績が魅力となることから、取得実績が多い場合も是非PRしてください。



データ元：令和6年4月～9月にハローワーク矢板で受理したフルタイム求人

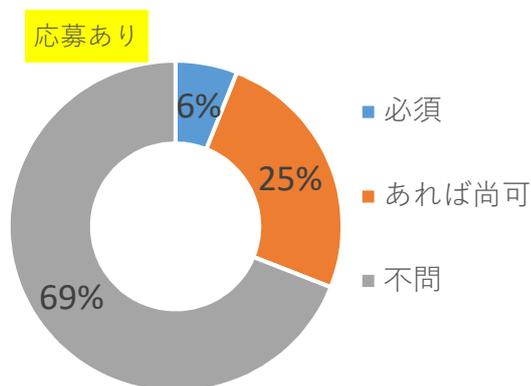
4. 応募条件に関すること

経験

「応募があった求人」では、**110日以上の合計が14%も高くなっています！**

「免許・資格」「経験」を求めますと、当然ながら該当する求職者は少なくなります。業務上必須である場合以外は、**できる限り「不問」としてください。特に「あれば尚可」とされている場合は、ぜひ「不問」とすることを検討してみてください。**

データ元：令和6年4月～9月にハローワーク矢板で受理したフルタイム求人



5. 労働条件に関すること

雇用形態や雇用期間、賃金形態等、労働条件に関する事項については、すぐに見直していただくことが難しい項目ですが、冒頭に記載している状況下をふまえますと、検討が必要な項目であることは間違いありません。

【お問い合わせ・ご相談】

ハローワーク矢板 求人担当

〒329-2162 矢板市末広町3-2

電話 0287-43-0121

受付時間 月～金 8:30～17:15